



今月の表紙

たくましい農業推進大会受賞者

JAいみず野本店3階ホール

●優良生産団体表彰

園芸部門

(農)若竹宮農組合

(三島野支店)

複合経営部門

ファームひばり (小杉支店)

(農)あしつきの郷(南郷支店)

(農)大島北部宮農(大島支店)

●優良指導者・生産者表彰

水稲部門

竹内 正夫 (小杉支店)

複合経営部門

長原 一夫 (南郷支店)

源 春夫 (大島支店)

岸 孝吉 (新湊南支店)

浦上 武久 (新湊南支店)

若林 俊明 (新湊南支店)

●生産組合長感謝状

三上 武夫 (小杉支店)

稲田豊喜雄 (小杉支店)

高橋 彰 (新湊南支店)

新川 徹 (新湊南支店)

浦上 信男 (新湊南支店)

たくましい農業推進大会

2月7日(火)、J A いみず野本店3階大ホールで「たくましい農業推進大会」が開催され、組合員や農業関係者など約250人が参加しました。

開会にあたり、主催者を代表し当J A 水元睦雄組合長より開会の挨拶があり、その後今年度の農事功労表彰式が行われ、射水市の地域農業の振興に尽力された優良生産団体として4団体・優良指導者として6名・生産組合長感謝状として5名が受賞されました。



来賓の夏野元志射水市長をはじめ、竹内美津子射水市議会議長、大橋雅樹県高岡農林振興センター所長より祝辞を賜った後、特別講演が行われました。

富山県農業技術課広域普及指導センター 宮元史登副係長より「富山県における野菜の機械化大規模栽培について」では、1億円産地づくり品目の産地化の成功事例を交え、大規模栽培と大型機械体系や経営について説明いただきました。



続いて説明いただきました。次に富山県農業共済組合 岩井孝夫事業管理部長より「収入保険制度について」では、現時点で予定されている制度概要と、平成30年秋から加入申請を想定した場合は平成29年3月15日まで青色申告承認を申請する必要があることなどの説明がありました。

続いて富山県高岡農林振興センター 柳瀬美智代射水班長より「GAPについて」では、昨年8月に射水市で初めて民間認証GAPを取得した(農)布目沢菅農の取り組みを紹介するなど、適正な農業生産活動の実践に向けた講演がありました。いずれも生産者の身近な課題で、皆さん熱心に耳を傾け、農業について理解を深められました。

終わりに当J A 小川秀明副組合長による挨拶で閉会となりました。

平成29年度

生産調整実施計画書説明会開催

平成29年2月13日(月)午後6時30分より、J A いみず野本店3階大ホールにおいて「平成29年度生産調整実施計画書説明会」が開催され、射水市内各エリアの代表者、関係機関等、約150名の方が参加されました。

主催者を代表して射水市農業再生協議会 水元睦雄会長の挨拶の後、説明会に入りました。初めに、国から富山県、射水市、射水市農業再生協議会へ順に示された「平成29年度産米の生産数量目標及び面積換算値」設定の流れと、従来通り各エリアへ一律配分されることについて説明されました。その後、農業共済センターより「宮農計画書(水田作付け計画書)」の記入についてと、担当者より「平成29年度産米・大豆作付け及び出荷契約数量の調査書」や「水田の地番」ごとの本年度の作付け計画書の提出について説明が行われました。

その後、射水市農業再生協議会より平成28年度の助成金(産地交付金)の取組状況と補助の対象内容、交付時期についての説明がありました。

次に、当農協営農部蔵町課長代理より平成29年度備蓄米・加工用米の実施方針について説明がありました。また、平成29年度飼料用米の取組みについては、多収性品種の種子の確保が難しいことや、販売先の確保・施設対応等が困難なため平成29年度においても取扱わない方針である旨を説明しました。質疑応答後、平成29年度営農計画策定と需給調整の確実な実施について協力をお願いし閉会しました。

富山県農業再生協議会では、

「需要に応じた米生産」や「水田フル活用」に県全域で円滑に

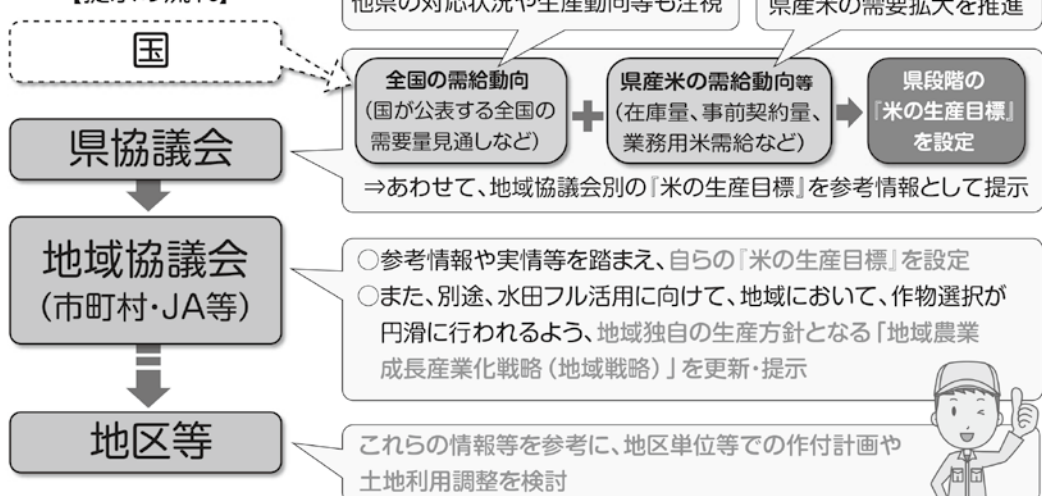
取り組んでいただけるよう、平成30年産以降も、

①主食用米の生産目標や②水田フル活用に向けた作物別生産方針を提示します。

1.『米の生産目標』および『作物別の生産方針』の提示

- 全国の需給動向だけでなく、県産米の需給動向等を踏まえて「米の生産目標」を設定・提示
- 水田フル活用に向け、円滑に作物選択ができるよう、「作物別の生産方針」を設定・提示

【提示の流れ】



2.水田フル活用に向けた地域独自の“生産方針”の提示

- ①県農業再生協議会は、円滑な作物選択が行われるよう、県段階の「作物別の生産方針」を提示
- ②これを受け、地域農業再生協議会やJA等は、地域独自の生産方針として、「地域農業成長産業化戦略(地域戦略)」を更新・提示
- ③生産者等は、提示された生産方針等を参考に、翌年度の作付計画の検討や土地利用調整を実施(「米の生産目標」を踏まえつつ、「作物別の生産方針」を参考に作付作物を選択)

富山県農業再生協議会

お問い合わせは
射水市農業再生協議会 ☎52-2253

平成30年4月 採用職員募集のご案内

平成30年4月採用の職員採用試験を次の通りに実施致します。

- 応募資格 射水市及び周辺地域在住者で、平成30年3月末までに大学を卒業見込みの者、及び卒業者
- 募集人数 若干名
- 試験会場 J A いみず野 本店
- 試験日時 平成29年6月7日(水)
- お問い合わせ・申し込み先

J A いみず野本店 総務課 射水市北野1555-1 TEL(0766)52-0023

※試験・応募書類についての詳細は、募集要項に記載されていますので、上記までお問い合わせ下さい。

応募期間

平成29年4/3(月)~5/26(金)まで

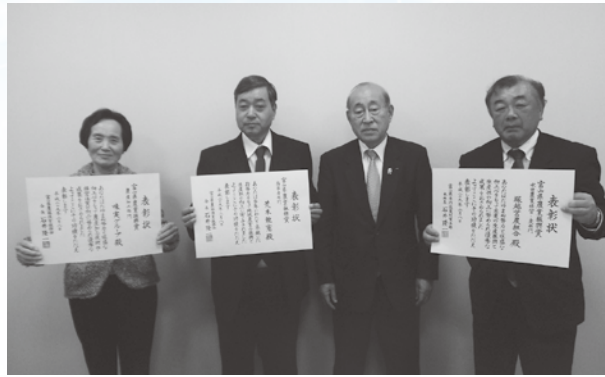


平成28年度 富山県農業振興賞

射水市からは1個人2団体が受賞

「平成28年度富山県農業振興賞」の表彰式が2月8日(水)、富山県庁で行われました。この賞は農業生産の振興を図るため、県内の優秀な農業者を表彰するもので、前身の賞を含めると本年度で51回目となる伝統ある農業の表彰制度です。

今年度、JAいみず野管内からは、水田農業経営・麦部門に塚越宮農組



▲塚越宮農組合 組合長 城石 康夫さん(写真右)
荒木 龍憲さん(写真中央左)
味実グループ代表 福井 信子さん(写真左)

合(城石康夫組合長)、農産加工部門に味実グループ(福井信子代表)、指導者部門に荒木龍憲さんが受賞されました。富山県石井知事より表彰状を授与された3名が当JA本店に受賞報告にいらつしました。

塚越宮農組合は黒河地域で基本技術の励行により、県内トップクラスの大麦の単収を確保しており、26年度の大豆部門の受賞に次いで、今年度は麦部門での受賞となりました。

味実グループは、大門農村環境改善センターを拠点に食堂「味実」を運営し、仕出し弁当、おにぎり、おもち等の加工販売を行い、地産地消、郷土料理の伝承に取り組まれています。荒木さんはコマツナの生産技術向上に力を入れておられ、研修生の受け入れ、後輩の育成に取り組まれています。県産野菜の自給率アップに尽力されていることが評価されました。

受賞された皆様おめでとうございます。今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

射水産ストックPR

市長に花束贈呈

1月30日(月)、JAいみず野花き部会(東保力会長)は射水市役所新庁舎にて夏野元志射水市長にストックの花束とハートの形のフラワーアレンジメントを贈りました。

今回は夏野市長に出荷最盛期を迎えた射水市産ストックの出来栄を見ていただき、フラワーバレンタインに彩りを添えるストックの魅力をPRしました。射水市は県内最大のストックの産地となっています。冬の花が少ないこの時期に、今年も色とりどりのパステルカラーと甘い香りを楽しみました。



同部会は平成17年からストック栽培を始め、今年9戸・組織が栽培に取り組んでいます。直播栽培や新品種の導入などにも新たにチャレンジしています。栽培されたストックは年間出荷量約10万本を目標として、10月中旬から3月下旬にかけて県内外の花き市場や直売所村の駅菜っちゃんなどへ出荷しています。



●料理教室・手芸教室合同閉級式



2月3日(金)、家の光記事活用の料理・手芸教室の合同閉級式が「つみあかり」にて開催されました。料理教室13名手芸教室11名の参加です。

料理教室のメンバーの方々は正月料理で習ったメニューで「タコなます、簡単にできるミートローフや変わった煮物の白煮や甘辛煮作ったわ」と話がはずんでいました。

又、手芸教室の方々は、農業祭に展示された作品の作り方の苦労話やちよっぴりの自慢であったりと盛り上がりつつありました。美味しい食事を楽しみカラオケを歌ったり、踊ったり(こ)とゆったりとした1日を過ごしました。帰りに番屋街へ立ち寄り夕食の食材購入をし、帰路につきました。(片口支部)

●茶道教室に参加して

2月16日(木)、小杉支部で茶道教室が行われました。

青く澄んだ空に、すっきりと白梅が映えてボカボカ陽気に足取りも軽やかに参加しました。

昨年に続き、好評により2回目となりますが、まず小杉支店の玄関に入ると上品なお香の匂いが2階の和室へと導きます。

参加者21名の人数分の茶碗、道具は、かなりの量で搬入や準備も大変だったと思います。後程、小杉支店の職員にもふるまわれました。

裏千家の水元先生と、お手伝いの5人の方が、心を込めて抹茶をたててくださいました。本当にありがたございました。お雛様の人形飾りや掛軸、白梅・蠟梅の花も、日本のおもてなしの心があふれていて、みなさんウットリ。

お茶菓子のいただき方、お茶碗の扱い方、お辞儀、挨拶の仕方など、先生に丁寧に教えてもらい緊張の中にも、楽しく和気あいあい

で、あつという間に、時間が過ぎました。ぎこちない手付きで、真剣にしている姿は、まるで乙女のように、

皆さん帰りに、十歳くらい若返ったように見えました。これからも楽しい女性部の行事に、是非参加しましょう。(小杉支部)



JAいみず野女性部ママさん大学 名湯 草津温泉とさくらんぼ狩り

旅行実施日		
平成29年 6月11日(日)～12日(月)		
ご旅行代金		
大人お一人様 34,800円		
募集人員		
30名		
募集締切		
5月25日(木)まで		
宿泊先		
草津温泉 ホテル一井		

予定日程表		
行	程	食 事
6/11(日)	7:00 出発 射水＝小杉IC＝信州中野IC＝小布施(散策、昼食) (北陸、上信越)「栗の町散策とおまけ」 12:30～13:30 中野バラ祭り＝信州中野(さくらんぼ狩り)＝(志賀高原) 「綺麗なバラ祭り鑑賞」 「園内30分食べ放題」 16:00頃 ＝草津温泉 ホテル一井(宿泊) 夕食まで湯畑散策をお楽しみください 日本三名泉の湯「二種類の泉質をお楽しみ頂けます」	朝：× 昼：○ 夕：○
6/12(月)	9:00 発 ホテル一井＝鬼押し出園(散策)＝旧軽井沢銀座「買い物」 「浅間山溶岩の奇跡」 「旧軽井沢ショッピング」 12:50～14:20 ＝軽井沢 発地市庭(昼食)＝小諸ワイナリー(見学)＝ 「軽井沢露下野菜の直売所」 「ワイン製造工程見学や試飲」 「ランチバイキング 大地の恵み」 20:00 頃着 ＝小諸IC＝小杉IC＝射水	朝：○ 昼：○ 夕：弁

受託販売・本旅行のお申込・お問合せは 各支店またはJAいみず野旅行センター 富山県知事登録旅行業第2-267号 総合旅行業務取扱管理者 肥田 知久
■営業時間 午前8:30～午後5:00 ■休業日 土曜日・日曜日・祝祭日
射水市北野1555-1 TEL (0766) 52-0218 FAX (0766) 52-0286 本旅行は(株)農協観光の旅行企画・実施になります

定期貯金

2017年 3月1日(水)～4月28日(金)

スプリングキャンペーン

1年単利型

キャンペーン金利

募集金額
10億円

0.2%

新規預け入れの定期貯金のみ対象となります。



©ちよリス

対 象
個人の方

預入金額
20万円以上～1,000万円未満

対象定期貯金
スーパー定期

預入期間
1年もの(単利型)

JAいみず野特選企画

黄金色の巨石露天風呂「横谷温泉旅館」の旅

出 発 日 平成29年 5月19日(金)～20日(土)

旅 行 代 金 28,400円(お一人様2～4名1室 和室)

募 集 人 員 25名様(最少催行人員 20名)

食 事 条 件 夕食1回・朝食1回・昼食2回

添 乗 員 JA添乗員が同行します

利用バス会社 加越能観光(ガイド無し)

楽しいロビーコンサートをお楽しみ頂けます。
イベント広場にて夜8時から開催しています。



予定日程表

※バスの座席は申込順とさせていただきます。※下記コースは予定です。最終の日程表にてお確かめ下さい。

日時	行	程	食 事
5/19 (金)	貸切バスにて(ガイド無し) 山梨県 JAいみず野管内=小杉IC=昼食=小淵沢IC=サントリー白州蒸留所=横谷峡 横谷温泉旅館(泊) 7:30 出発 休憩3回 13:30～15:00 16:00頃 (自家源泉 黄金色の湯でリフレッシュ)	夕、朝食 《夜8時～ロビーコンサート》	昼：弁 夕：○
5/20 (土)	旅館=トコロテラス(寒天工場)=諏訪大社 上社本宮(参拝)=安曇野わさび農場(昼食、買物)=糸魚川IC=高速道=JAいみず野管内 9:00 9:30～10:10 10:30～11:30 12:30～13:30 休憩3回 17:30過ぎ		朝：○ 昼：○

本旅行のお申込・各支店またはJAいみず野旅行センター 富山県知事登録旅行業第2-267号 総合旅行業務取扱管理者 肥田 知久
お問合せは 射水市北野1555-1 TEL (0766) 52-0218 FAX (0766) 52-0286 ■営業時間 午前8:30～午後5:00 ■休業日 土曜日・日曜日・祝祭日